

雇用事例 9

- ・産業 非鉄金属製造業 ・常用労働者数 100人
- ・事業内容 アルミ鋳造品の製造販売
- ・障害者の雇用経験:身体障害者1名雇用
- ・求人職種 鋳造の検査
- ・採用条件 パート (13:00~17:10)
- ・雇用した障害者の障害種別 身体障害者2級(両手指、両下肢) ・年齢 50代

企業の障害者雇用に対する問題点や課題

- ・障害者の雇用率が未達成で1人不足しているため、障害者の雇用を考えているが、健常者とあまり遜色なく勤務できる内部障害や重度以外の障害者の雇用のみを考えている。

ハローワークの支援内容と企業の対応

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・重度の身体障害者(筋ジストロフィー)からフルタイム求人への応募希望があったため、事前に職場見学を依頼し、実施した。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・職場見学の結果、本人は応募を希望したが、企業側は、製造現場は凹凸があり、歩行が不安定であるため、製造現場を行き来させるのは労災事故つなげる可能性が高いという理由で採用に難色を示した。

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・重度障害者であるため、短時間勤務でも雇用義務が達成できることを説明し、職域開発等仕事内容について再考を依頼した。
- ・また障害者作業施設設置等助成金制度を活用し、必要に応じ障害者の作業設備等を整備できること、その他特定求職者雇用開発助成金等の助成金制度もあることを説明し雇用を検討するように依頼した。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・検討した結果、フルタイムの求人内容を見直し、製造現場を行き来する作業ではなく、検査室内だけでできるパート(製品検査・分析)に改め、採用を決定。
- ・また、トイレや出退社時等の社内移動については、車椅子を使うことで障害者が安心して移動できるように配慮を行った。

ハローワークからの一言アドバイス

【「重度障害者に任せる仕事はない」とお考えの企業様へ】

- ・ハローワークでは、障害者職業センターと連携し、障害者に任せられる仕事の提案を行っています。
- ・また、障害者に任せられる仕事を、社員のみなさんに見つけてもらうことも一つの方法です。
- ・各種助成金制度を活用し、障害者が働きやすい設備・作業環境を整えれば、重度の障害者でも十分、会社の戦力としてはたらくことは可能です。